

身近なお宝を探してみよう！

お宝発見 下北ジオパーク

SHIMOKITA
GEOPARK



vol. 20 (2020年6月号) 毎月20日発行

お宝 No.20 **大湊湧水群** - 和戸の水 - (むつ市大湊地区)



2020年5月11日撮影

大湊湧水群（おおみなとゆうすいぐん）の情報

- 所在地 青森県むつ市大湊地区
- 交通 JR大湊駅より徒歩10分～
- 注意 個人の敷地内にある湧水もありますので、ルールを守った上で楽しみください。また、ほとんどの湧水は道路沿いにあります。無断駐車や通行する人・車の迷惑となる行為はおやめください。

釜臥山のめぐみ！大湊湧水群

釜臥山を流れ下る水には、河川水と扇状地を流れる豊富な伏流水があり、大湊のまちなかいたるところから湧き出て、住民に親しまれ活用されています。

水源池公園内の沈澄池堰堤を含む「旧大湊水源地水道施設」は、平成21年に国の重要文化財に指定されました。

種類豊富な湧水

三山水
- さんさんすい -



麓の湧水
- ふもとのゆうすい -



安渡の湧水
- あんどのゆうすい -



まだまだあります
ぜひ探してみてください！

※注意※

自然でろ過されたきれいな水は水質も良好なものもありますが、飲む場合は煮沸消毒することが推奨されています。

新エリア紹介

下北ジオパークに、2つのエリアが今年度新たに下北ジオパークの価値を伝える場所として設定されました。今月号と来月号で、新たにエリアとなった2箇所を紹介します。

中野沢エリア NAKANOSAWA AREA

中野沢エリアは、むつ市南東部、陸奥湾側が範囲です。

むつ市と横浜町の境となる林崎川の河口から北の海岸線に沿って、高さ20m程度の段丘崖が南北約2km続いています。

一見津軽海峡側に連なる北部海岸のようですが、この地層は、約200万～100万年前頃の海底斜面に堆積した砂層からできており、北部海岸の地層よりも昔に形成されました。

この地層が堆積した頃には、川内川上流の野平や燧岳、恐山から湖を挟んで見える大尽山が火山噴火によって形成されていました。



さらに詳しく！

直線距離で約17km離れたむつ市大湊にある、北の防人大湊海望館からも、段丘崖が続く様子を見ることができます。(間に見えるのは砂嘴の芦崎)



満潮時は崖下まで海水が満ちてきます。

波による侵食が現在も続いており、地層上部が崩落する可能性がありますので、観察の際は注意が必要です。



地層ができた頃に生きていた生物の痕跡「生痕化石」が観察できます。

写っている「ネジリ鎌」は100均にも売っている園芸用品ですが、研究者が「岩になっていない地層」を見る際の必携アイテムです。



編集後記

今回は大湊湧水群と新たにエリアとなった中野沢の紹介をさせていただきましたが、いかがでしたか？最近暑い日もありますが、大湊の湧水は冷たくてこれからの季節にぴったり。冷たくてきれいな水の流れを見ていると、心まで洗われた気がします。(気がするだけかもしれませんが)

遠くに行けないこんな時期だからこそ、下北にある身近なお宝を探してみませんか？

【発行元・お問い合わせ】

下北ジオパーク推進協議会 事務局

☎0175-22-1111 (むつ市ジオパーク推進課内)



公式 HP



facebook

下北ジオパーク

検索